

法人保険募集人として身に着けておきたいこと 90

財務知識			事業保障対策資金			福利厚生資金		
1	法人保険の提案になぜ財務が必要なのか？		1	なぜ事業保障対策が必要になるのか？		1	良い組織の定義とは？	
2	財務諸表の全体像		2	事業保障対策資金算出の基本		2	福利厚生の種類	
3	まずは別表から見る理由		3	法人税を考慮した事業保障の考え方		3	総報酬（トータルリワード）	
4	株式保有の意味合い		4	事業保障と会社がとれる4つの方法		4	マズローの欲求段階説と企業レベル	
5	貸借対照表の基本について		5	事業継続をする際に必要な資金について		5	退職金の積み立て方法について	
6	流動比率と固定長期適合率		6	借入保障の際に注意しておくべきこと		6	最大のライバル”中退共”	
7	自己資本比率と繰越利益剰余金		7	事業保障と自己株式		7	社外準備と社内準備の違い	
8	保険積立金と保険料		8	株式評価について		8	退職金保険を断られる理由と対応	
9	借入金についての考え方		9	経営者死亡が会社業績に与える影響		9	退職金規定の基礎知識	
10	損益計算書の基本について		10	親族外承継の場合に必要な事業保障		10	労働分配率とフリーキャッシュフロー	
11	2種類の粗利益の考え方		11	事業清算をする際に必要な資金について		11	福利厚生資金原資の算出方法その1	
12	粗利益を配賦するという考え方		12	従業員の退職金及び転職準備資金		12	福利厚生資金原資の算出方法その2	
13	労働分配率と人件費率		13	取崩可能資産の算出について		13	福利厚生費として計上される条件	
14	利益は意見、現金は事実		14	経営者保証に関するガイドライン		14	福利厚生型養老保険に入れない場合	
15	2種類のキャッシュフロー		15	これだけは知っておきたいM&Aの基本		15	医療保険のポイントと活用方法	
役員退職金			事業承継対策資金			その他		
1	退職金の意味合い		1	事業継承と事業承継		1	なぜあなたはこの仕事をしていますか？	
2	役員退職金はいくらが妥当なのか？		2	3つの承継について		2	なぜあなたはこの会社で働いていますか？	
3	繰越利益剰余金が経営者の評価		3	株式の承継の時に発生する顧客ニーズ		3	保険業ではなくリスクマネジメント業	
4	平均功績倍率法は損金になる目安		4	財産の承継の時に発生する顧客ニーズ		4	財務諸表から法人保険を提案するワケをどう伝えるか？	
5	最高月額報酬という考え方		5	株式承継の方法と税率について		5	企業の納税のタイミングはいつ？	
6	退職所得の税制について		6	事業承継税制について		6	財務諸表をどうやって預かるか？	
7	役員退職金の本質とは？		7	事業承継で生命保険を活用する3つの理由		7	最後の関門である税理士とのやり取り	
8	代表権とみなし退職		8	事業資金と株式買取資金の準備		8	セルフブランディングについて	
9	役員退職金として認定される条件		9	直接キャッシュを残せる強みと代償分割		9	紹介のポイントはどこにどう伝えてもらうか？	
10	役員退職金を決めるときに注意すべき事		10	自社株対策について		10	個人保険と経営者保険の違いと共通点	
11	発生主義と現金主義		11	事業承継で保険を活用する場合に注意すべきこと		11	税務から見た個人保険と経営者保険	
12	役員退職金の計上方法について		12	当然の事業承継に備えるためには？		12	個人保険と経営者保険の機能について	
13	役員退職金が損金算入できるタイミング		13	黄金株について		13	財務諸表以外にもらうべき書類	
14	生存退職金ではなく死亡退職金を提案する		14	事業承継における黄金株の活用方法		14	経営者と何を話せばよいのか①	
15	役員退職金より重要な事業承継		15	事業承継計画について		15	経営者と何を話せばよいのか②	